

平成23年度 一般推薦入試推薦基準及び選考方法 新旧対照表

※網掛け部分が追加変更箇所となります。(H22/6/10更新)

※太字の部分が変更箇所となります。

学部	学科	系・コース	種別	新	旧
都市教養学部	都市教養学科	理工学系全コース	推薦基準	次の要件をすべて満たし、当該学校長が責任を持って推薦でき、かつ合格した場合は本学への入学を確約できる者 ① 自然科学あるいは工学に対する強い興味と旺盛な向学心を有する者 ② 学力、人物ともに優秀である者 なお、出願時までの英語、数学、国語、理科、社会の5教科の評定平均値が4.0以上であることが望ましい。学力に関しては、十分な基礎学力を有していることを重視する。	次の要件をすべて満たし、当該学校長が責任を持って推薦でき、かつ合格した場合は本学への入学を確約できる者 ① 自然科学あるいは工学に対する強い興味と旺盛な向学心を有する者 ② 学力、人物ともに優秀である者
			第1次選考方法	変更なし	英語、数学、国語の基礎的な学力検査を行う。必要に応じて、調査書、推薦書、志望理由書を参考にする。
			第2次選考方法	数理学コースは、小論文を課し、それをもとに面接(口頭試問を含む)を行う。 物理学コース、化学コース、生命科学コースは、面接(口頭試問を含む)を行う。 電気電子工学コース、機械工学コースは、 面接 (口頭試問を含む)及び小論文を課す。	数理学コースは、小論文を課し、それをもとに面接を行う。 物理学コース、化学コース、生命科学コースは、面接を行う。 電気電子工学コース、機械工学コースは、 口頭試問 及び小論文を課す。
都市環境学部	都市環境学科	地理環境コース	推薦基準	自然科学を学ぶことに強い興味をもち、かつ、その素質が本学において学問的訓練により十分伸びると当該学校長が判断でき、合格した場合は本学への入学を確約できる者 なお、出願時までの評定平均値が、以下の要件を満たしていることが望ましい。 ※数学と英語のうち、最低どちらか一方の評定平均値が4.0以上であること。	自然科学を学ぶことに強い興味をもち、かつ、その素質が本学において学問的訓練により十分伸びると当該学校長が判断でき、合格した場合は本学への入学を確約できる者
			第1次選考方法	変更なし	英語、数学、国語の基礎的な学力検査を行う。必要に応じて、調査書、推薦書、志望理由書を参考にする。
			第2次選考方法	小論文を課し、それをもとに面接(口頭試問を含む)を行なう。	小論文を課し、それをもとに面接を行う。
	都市環境学科	都市基盤環境コース 分子応用化学コース	推薦基準	変更なし	次のいずれかに該当する成績優秀な者で、かつ、旺盛な向学心と積極性を有し、合格した場合は本学への入学を確約できるもの ① 出願時までの総科目全体の評定平均値が4.0以上の者(教科の平均値ではない。) ② 外国語の評定平均値、数学の評定平均値及び理科の評定平均値がいずれも4.3以上の者
			第1次選考方法	変更なし	調査書、推薦書及び志望理由書により書類選考を行う。
			第2次選考方法	面接(口頭試問含む)及び小論文を課す。	口頭試問及び小論文を課す。
		建築都市コース	推薦基準	変更なし	次のいずれかに該当する成績優秀な者で、かつ、旺盛な向学心と積極性を有し、合格した場合は本学への入学を確約できるもの ① 出願時までの総科目全体の評定平均値が4.3以上の者(教科の平均値ではない。) ② 外国語の評定平均値、数学の評定平均値及び理科の評定平均値がいずれも4.6以上の者
			第1次選考方法	変更なし	調査書、推薦書及び志望理由書により書類選考を行う。
			第2次選考方法	面接(口頭試問含む)及び小論文を課す。	口頭試問及び小論文を課す。
システムデザイン学部	システムデザイン学科	ヒューマンメカトロニクスシステムコース 航空宇宙工学コース	推薦基準	科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心を有し、以下に示す科目群を履修あるいは履修見込みであり、 かつ、出願時までの総科目全体の評定平均値が4.0以上の者(教科の平均値ではない。) で、合格した場合は本学への入学を確約できるもの ① 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学Cの6科目又はこれらに準ずる科目 ② 理科：物理Ⅰ及び物理Ⅱの2科目又はこれらに準ずる科目	以下に示す科目群を履修あるいは履修見込みであり、科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心を有し、合格した場合は本学への入学を確約できる者 ① 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学Cの6科目又はこれらに準ずる科目 ② 理科：物理Ⅰ及び物理Ⅱの2科目又はこれらに準ずる科目
			第1次選考方法	変更なし	調査書、推薦書及び志望理由書により書類選考を行う。
			第2次選考方法	変更なし	面接、口頭試問及び小論文を課す。
		情報通信システムコース	推薦基準	科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心を有し、以下に示す科目群を履修あるいは履修見込みであり、 かつ、これら数学の評定平均値及び理科の評定平均値がいずれも4.0以上の者 で、合格した場合は本学への入学を確約できるもの。 ① 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学Cの6科目又はこれらに準ずる科目 ② 理科：物理Ⅰ及び物理Ⅱの2科目又はこれらに準ずる科目	以下に示す科目群を履修あるいは履修見込みであり、科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心を有し、合格した場合は本学への入学を確約できる者 ① 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学Cの6科目又はこれらに準ずる科目 ② 理科：物理Ⅰ及び物理Ⅱの2科目又はこれらに準ずる科目
			第1次選考方法	変更なし	調査書、推薦書及び志望理由書により書類選考を行う。
			第2次選考方法	変更なし	面接、口頭試問及び小論文を課す。
	経営システムデザインコース	推薦基準	科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心を有し、次のいずれかに該当する者で、合格した場合は本学への入学を確約できるもの。 ① 出願時までの総科目全体の評定平均値が4.0以上の者(教科の平均値ではない。) ② 数学の科目及び理科の科目を併せた総科目の評定平均が4.5以上の者	以下に示す科目群を履修あるいは履修見込みであり、科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心を有し、合格した場合は本学への入学を確約できる者 ① 数学：数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B及び数学Cの6科目又はこれらに準ずる科目 ② 理科：物理Ⅰ及び物理Ⅱの2科目又はこれらに準ずる科目	
		第1次選考方法	変更なし	調査書、推薦書及び志望理由書により書類選考を行う。	
		第2次選考方法	変更なし	面接、口頭試問及び小論文を課す。	
	インダストリアルアートコース	推薦基準	変更なし	次のいずれかに該当する成績優秀な者で、デザイン、アートとともに現代社会、科学技術に対する強い興味と旺盛な向学心を有し、合格した場合は本学への入学を確約できるもの ① 出願時までの総科目全体の評定平均値が4.3以上の者(教科の平均値ではない。) ② デザイン、アートの分野で、特に秀でた業績又は能力を有する者	
		第1次選考方法	変更なし	調査書、推薦書及び志望理由書により書類選考を行う。	
		第2次選考方法	変更なし	面接、口頭試問及び小論文を課す。	
健康福祉学部	全学科		推薦基準	変更なし	次の要件をすべて備え、学力、人物ともに優秀で、かつ、健康であって当該学校長が責任を持って推薦できる者 ① 出願時までの総科目全体の評定平均値が4.0以上の者(教科の平均値ではない。) ② 合格した場合、必ず本学への入学を確約できる者 ③ 本学卒業後、東京都内において本学部で修学した学科に関連する職業に従事する強い意思を有する者
			選考方法	変更なし	調査書、推薦書、志望理由書、小論文及び面接により行う。